

【東支部】

6月16日（日）13:00から河南コミュニティセンターにて、河南地区保護司と更生保護女性会会員が、7月の“社会を明るくする運動”月間に向けての具体的な日程と啓発物品の振り分け等を行いました。

7月8日には、JR和歌山線千旦駅・布施屋駅で駅前啓発を行いました。また、田井ノ瀬駅前・岡崎駅前でも啓発活動を実施しました。

7月15日は高積神社輪くぐり祭り、7月30日には伊太祁曽神社で

地区の更生保護女性会の方や保護司、小学生と一緒に啓発活動を実施しました。

参加した小学6年生の男子は、その体験を“社会を明るくする運動”の作文にして提出するそうです。

（中村四郎 記）

【北支部】

7月13日土曜日午前11時から毎年恒例の「社会を明るくする運動」の一環としてパームシティー店長さんの協力のもと、店内での街頭啓発活動を実施し、保護司28名更女3名で用意した啓発グッズを配布しました。

第69回「社会を明るくする運動」木本地区ミニ集会梅雨明け発表の7月24日午後1時30分から45名参加。岡崎広治氏司会で、木本地区連自治会長豊浦幸三氏の挨拶。企画調整課長豊島浩文氏を講師に迎え、更生保護の現状について活動の歴史に触れながら、保護司の役割についての分かりや



すい講和。続いて質疑応答にも丁寧に答えて頂き、参加者から保護司は認知していても、更生保護の仕事や活動状況が良く理解できていなかったの、大変参考になったと言う生の声を聞いて地域でのミニ集会の大切さを改めて確信できました。

日頃、地域の人々の目に触れる機会が少ない更生保護を知って頂く事で、一人ひとりが犯罪や非行をした人たちの立ち直りに関して考える良い機会となる集会となりました。

（中谷節子 記）

【西支部】

7月19日午後4時30分から南海和歌山市駅前と和歌山西警察署と合同で社明啓発及び薬物乱用防止啓発活動を行いました。当日はあいにくと雨天で通行する人も傘を持っているので広報配布物品を受け取りにくく、配布するのに時間がかかりました。



7月29日午後7時から若宮八幡神社で社明啓発のミニ集会を行いました。

観察所から豊島浩文企画調整課長が「再犯の予防について」のテーマで更生保護の現状や保護司としての役割等についてお話して頂きました。小学校PTAや地区の婦人会の方たちも出席されたので、わかりやすいお話に皆さん納得されていました。

（林吉男 記）



【南支部】

毎年7月初旬に『きのくに志学館』で、社会を明るくする運動の一環として講演会を行ってきた。

今回は、和歌の浦が日本遺産に認定されたこともあり、玉津島保存会会長の渋谷高秀様を講師にお迎えして、演題『名勝和歌の浦』について、分かりやすく話して下さいました。百人分のおみやげを、みんなで力を合わせて作った。もちろん和歌浦名物の北畑のりも入れ、残ったのは数袋だった。7月5日金曜日は平日なのに多くの人が集まってくれうれしかった。後は広報活動を小学校区別にそれぞれが工夫をこらして行うことになった。

南支部は、神社や仏閣が多いので、その夏祭りに多くの人が集い来るので、その時に広報活動を行っている。

和歌浦校区では、7月24日の天神祭りの宵宮に、社会を明るくする運動の広報活動にとりくんだ。

（杉谷睦生 記）



第69回 “社会を明るくする運動” JR和歌山駅頭広報活動



2019年（令和元年）7月1日小雨の中、午前7時30分よりJR和歌山駅頭において第69回“社会を明るくする運動”街頭広報活動が実施された。

参加保護司93名を中心に更生保護女性会会員47名、県市社明推進委員会を構成する機関・各種団体など総勢246名が、所属団体名入りタスキを着けて、配布物品を手渡ししながら広報活動を行った。

啓発活動終了後は、再び和歌山駅地下に戻り、メッセージ伝達式が開催され、第69回社明JR和歌山駅頭啓発は無事終了した。



啓発配布物資準備作業中の犯罪予防部の皆さん

2019年6月28日



小雨の中、●社●明●啓●発●グ●ッ●ズ●を●手●渡●し●



“ 明るい社会の実現を ”
願う更生保護関係者



【参加者内訳】

- 保護司会：東支部39名・西支部14名・南支部17名・北支部23名
- 更生保護女性会47名 ●県推進委員関係団体67名
- 市推進委員関係団体29名 ●和歌山市関係10名 **合計246名**

約250名の人々が和歌山駅を取り囲むような形で、社会を明るくする運動の広報活動が行われた。



啓発活動終了後、地下の中央舞台では、和歌山のおばちゃん・桂枝曾丸さんによるメッセージ伝達式が行われ、楽しい舞台に多くの人々が注目し大きな拍手で、セレモニーが無事終了した。



みなさまどうも
お疲れ様でした

25年間ありがとうございました
退任保護司(6月12日付け)

和歌山北支部 森 幸子 さん

委嘱日 平成5年6月13日

森幸子先生は、平成5年から令和元年まで約25年間保護司としてご活躍されました。平成29年から北支部の支部長・和歌山保護司会の副会長をされ、同年秋に藍綬褒章をご授章されました。

また、俳句の先生でもあり、当サポートセンターで、退任後も毎月1回ご指導をいただいております。

【俳句会のお知らせ】

開催日：毎月第3水曜日 午前10時～
対象：更生保護関係者（新任・OB大歓迎）

これからよろしくおねがいします
新任保護司(6月13日付け)

和歌山東支部 川崎 晃史 さん(紀伊) 研修部



今春から和歌山市消防団の分団長に任命されました。これからも各方面で活動したいので、ご指導よろしくお願いします。

和歌山東支部 中川 宗樹 さん(太田) 協組部



「頑張り！」なんて無力な言葉なんだろう。幸せになる必要なんかありません。自分を説得できた日から幸せになったんだ。

和歌山東支部 山田 和美 さん(有功東) 犯予部



好きな言葉は「つまづいたっていいじゃないか 人間だもの みつお」です。至らぬ者ですが、よろしくご指導の程お願い致します。

和歌山西支部 中島 俊之 さん(芦原) 犯予部



小学校教員をして来て、子どもと寄り添うことの大切さを学んできたので、その経験を生かし、保護司の活動を行ってまいります。

遠来よりの保護司会
和歌山サポセン 研修視察に



愛知県豊川市より、豊川保護区保護司の皆さんが『更生保護サポートセンター和歌山』を視察に訪れました。それぞれの保護司会での取り組みについて意見交換を行い、特に当センターで取り組みの「新任保護司座談会」(新任さんいらっしゃい)に興味を持たれて質問が相次ぎ、開催の手法・座談会の様子などを熱心に意見交換されました。 2019年6月11日(火)

和歌山保護司会
事務担当者会議開催



和歌山保護司会各支部の支部長・副支部長・事務長・副事務長・監事のみなさんが『更生保護サポートセンター和歌山』に集い、令和元年度和歌山保護司会事務担当者会議が開催されました。活動報告書の作成(書き方)・勘定科目への振り替えルールなどを研修協議しました。

2019年7月4日(木)